

スポーツフェスティバル 競技注意事項

- 1 本大会は、2020年度日本陸上競技連盟競技規則及び本大会競技注意事項によって実施する。また、小学生について、一部で「友の会ルール」を適用する。
- 2 ナンバーカードおよび腰ナンバーカードについて
 - (1)ナンバーカードは不要。
 - (2)400mまでの種目は腰ナンバーカードは不要。1500mはプログラム記載の番号(名前の前の数字)の腰ナンバーカードを招集時に受け取り、ズボンの“右”こしやや後方に付属の安全ピンで固定しておく。競技終了後は、フィニッシュ地点にあるかごに必ず返却する。
- 3 ウォーミングアップについて
 - (1)9時までは、準備に支障のない範囲で、競技場内で行える。
 - ①レーン使用区分は原則として次のとおり。
トラック内のブルータータンはジョギング、ウォーキング
1・2レーンは中・長距離、3～5レーンは流し、6～9レーンは短距離
 - ②トラックを横切の際は、走ってくる人がいないか十分確認をする。
 - (2)9時以降は、バックストレート側の500mブルーレーンまたは競技場外周で行う。
- 4 招集、入場、退場について
 - (1)コロナウイルス感染防止対策として、競技開始2時間前より早く会場に来ない。競技場に入場する際、第4ゲート(100mスタート付近)の受付係に体調管理チェック表を提出する。体調管理チェック表が提出できない者は出場を認めない。
 - (2)トラック競技の招集
 - ①タイムテーブル記載の招集時間の中に第4ゲートテラス下に集合し、競技者係に種目、組、レーンを伝え、チェックを受ける。時間に遅れた者は棄権とみなし、出場を認めない。
 - ②招集時間終了後、係の指示を受け、スタート地点に移動する。
 - (3)フィールド競技の招集
 - ①タイムテーブル記載の集合時間までに、各自でピット(競技場所)へ集合する。
※ピットに移動する際は、トラック種目の競技者に注意すること
 - ②競技役員に試技順を伝え、時間に遅れた者は棄権とみなし、出場を認めない。
 - (4)競技が終了した競技者は、500mブルーレーンを通して速やかに退場をすること。

5 競技について

(1)トラック競技について

- ①スタートは合図を英語とし、同じ競技者が2回の不正スタートをしたとき、その競技者を失格とする。
- ②スタート方法とスターティングブロックの使用は次の通りとする。

種 目	スタート方法	スターティングブロック
1, 2年生50m	スタンディングスタート	使用しない
3, 4年生50m	スタンディングスタートか クラウチングスタート	使用してもしなくても どちらでもよい
5, 6年生100m	クラウチングスタート	使用する

- ③レーン使用の競技では、フィニッシュ後も他の競技者の安全のために、自分に割り当てられたレーン（曲走路）を減速し止まる。

(2)フィールド競技について

- ①走幅跳は、3回の公式練習後、3回の試技ができる。
- ②走高跳の最初の高さは1m00とし、以後は5cmずつ上げていく。ただし、天候により変更する場合がある。

6 スパイクを使用してもよい。スパイクピンは全天候用の物を使用し、トラック・フィールドともに7mm以下を使用すること。ただし、走高跳は12mm以下の物を使用する。裸足で競技することは禁止する。

7 各種目(学年別)に優勝した競技者には、賞状を授与する。

8 主催者は競技中の傷病に対し、応急手当のみ行う。また、大会開催中の事故・傷病への補償は、大会側が加入した保険の範囲内で行う。

9 各種目の記録は、競技場には掲載せず、豊川陸上競技協会HPに掲載する。

10 貴重品類の管理は各自で行い、盗難等に注意すること。

11 応援及びカメラ・ビデオ等の撮影は全て観覧席または芝生席からとし、それ以外の場所からの応援や撮影は禁止とする。付き添いも原則禁止とする。ソーシャルディスタンス、せきエチケットを守り、大声の応援は控えること。

○豊川陸上競技協会HP <https://toyokawaaa.com/>

○Web 速報（スタートリスト・競技結果） <https://toyokawaaa.com/sokuho/201018.htm>

